

2026 CLUBMAN ロードレース第2戦 「公式通知」

●日時：2026年7月26日 ●場所：富士スピードウェイ 4.563km

1：タイムスケジュール

1) 大会のタイムスケジュールは別紙の通りです。遅れないようにご集合ください。

★前日練習時間 (7/25)

◎下記①～③は FISCO ライセンス所持者を対象とした練習時間です。

①	S-2N	10:40～11:10
	※ N (ノーマル) …ラップタイム 2 分 05 秒より遅いペースで走る車両 / 最高速制限なし	
②	S-2R	11:30～12:00
	※ R (レーサー) …最高速 180km 以上かつ、概ね 2 分 05 秒より早いペースで走る車両	
③	サイドカー	15:10～15:40
	※サイドカー：パッセンジャーも FISCO ライセンス必要。走行前にヘルメット脱帽にて本人確認あり。	

富士 SW スポーツ走行に関するお問い合わせは TEL. 0550-78-1231

E メール sports@fujispeedway.co.jp ホームページ <http://www.fsw.tv>

★MCFAJ 専有走行 16:00～16:30…アンリミ、P600、GP125、NEO、COTT、2&4、OV40、AVCC、LOC、MAX10、ED3000、などのクラス対象 (MCFAJ へ事前申し込み制)

※タイム差がある混走での練習走行です。ご参加される方は十分に注意してください。

1) 前日練習 (土) については富士スピードウェイ通常営業と同じ扱いになり、入場料等も通常の通りかかります。

正面 (東) ゲート 7:30 オープン。入場料: 大人 ¥1200 駐車料込み / 高校生 ¥900 / 中学生以下無料 (保護者同伴)

2) 走行券購入時には出場許可証と FISCO ライセンスを提示すること。

3) 練習時にも決められたゼッケンを付けておくこと。

4) タイムスケジュールは天候等により変更する場合があります。

※土曜昼間のピット使用は有料→申込は富士スピードウェイ事務所へ (26～31 ピットは土日とも使用不可)

※夜間よりピットは無料解放となります。シャッターの鍵は土曜午後5時より開錠しておきます。

出場許可証に指定されたピット No. をご利用ください。

※コース側のご厚意により、前日練習された方を対象に土曜日はパドック泊可能です。

再入場 (東ゲート右側) は夜 8 時まで、本年度 MCFAJ ライセンスを MCFAJ スタッフに提示してください。

パドックは火気厳禁! コンロ調理や花火等も禁止です。

なお警備上パドック泊される方は、土曜日受付～16 時までに MCFAJ 大会事務局までお申し出ください。

※前日練習せず、宿泊のみを目的としたパドック泊はご遠慮いただいております。

2：大会受付

1) 土曜日はコントロールセンター 1F にて 14 時 00 分から 16 時 00 分まで

2) 日曜日はコントロールセンター 1F にて 7 時 00 分から 8 時 30 分まで

受付では大会プログラム、参加賞、発信器等を配布します。

★ボンダー受付→全クラス対象。貸出の際に保障料 (使用料) をいただく方式となっております。

1) 受付時 (貸出時) に 2000 円をお預かりします。

2) レース終了後、ボンダー返却時に 1000 円返却します。(残金は事故等で破損した場合の補償金とします)。

※MAX10、LOC、AVCC&CSSC、ED3000 は、大会当日 (日曜) に各グループの事務局で参加受付します。

3：入場 (大会当日)

1) エントラントは**正面ゲート (東ゲート) より入場**。ゲートオープン朝 **6:00** から。

2) 本年度 MCFAJ ライセンス、7/26 ワンデーライセンス・ワンデーピットライセンスでも入場可

※入場券は 1 エントリーにつき 3 枚同封しました。お友達ご家族でご利用いただき、足りない場合は正面ゲート

で入場券(¥1,200)を購入してください。なおパドックはフリーなのでパドックバスの設定はございません。
※再入場は16時まで可能。非会員の方は外出する前に大会本部にお寄りください。再入場整理券をお渡しします。

4：駐車場（別紙パドック図参照）

- 1) 車両通行証は1エントリーにつき2台同封しました。1枚はエントラント・トランスポーター用、残りはメカニックや応援の方用にご利用ください。
- 2) エントラントのトランスポーター以外はレストラン寄りのパドックに駐車してください。
※レストランに向かって最前列は出店ブースとなり駐車禁止です。(5番進行、6-7番スタート前チェック)
※1～7番ピット前パドックは進行エリアのため駐車禁止です。

5：連絡車：パドック内連絡車は自転車とする。ミニバイク、原付等の入場は不可。

6：車検

- 1) MCFAJ グループのみ= 5番ピットにて(土)14:00～16:00、(日)6:30～9:30まで行う。
その関係でMCFAJの指定ピットを車検ピットに近い場所とします。
※日曜日のMAX10、LOC、AVCC、ED3000各グループは、各々の事務局で車検を行います。
- 2) 出場ライダー及びピット員はライセンス、記入済みの出走申告書を添え2名で車両及び服装(スーツ=脊椎パッド装着義務・ブーツ・グローブ)、ヘルメットリムーバー、ヘルメット(スネルM2015～M2020またはFIM規格)の検査を受けなければならない。
 - ・未公認ヘルメットは検査を行います(公認ステッカー100円)。
 - ・車検時はピットクルー・メカニック同伴し、マシンを完全に整備の上、アンダーカウルを取り外し持参して受けること。
 - ・車検の際は車検員の指示に従い、再検査の場合は再整備の上もう一度受けること。なお、役員の指示に従わない場合は出場停止及び始末書処分になる場合がある。
- 3) 車載カメラの使用について
 - ・車載カメラを搭載する場合はカメラ装着状態で車検を受けること。ただし使用目的は私的鑑賞用に限られ、競技の抗議資料としての利用は禁止。またYOUTUBEにアップされる場合は事故のシーンや公序良俗に反した使用は禁止です。なお営利目的でカメラを搭載する場合は有料となりますので事務局へ要相談。
- 4) シートカウルのゼッケンナンバーは上部1カ所でも可とする。その際、必ずサポートゼッケン(アンダーカウル下部・後端部に左右)を装着のこと。

7：タイムアタック

- 1) 決勝グリッド決めのタイムアタックとなります。全クラス発信器を装着します。コースインは⑥番または⑦番ピットよりマシンを押してピットロードへ入場。
 - 2) タイムアタックに出走できなかったライダーが決勝レースに出場希望する場合は、大会本部で「出走嘆願書」に記入・提出し、競技委員長に承認を得なくてはならない。
- ※タイムアタック終了(チェッカー)後、本コース上にてのスタート練習は厳禁。

8：ピット割：ピット割りは別紙参照の上、出場許可証に指定されたピットを使用すること。

9：ウォームアップ：ピット内及びパドックでのウォームアップは厳禁。必ずウォームアップ場で行うこと。
場所は1コーナーよりのパドックに設置する。必ずヘルメット着用のこと。ビーサンやクロックスはNG。

10：決勝スタート

- 1) スタート方法は全クラスクラッチスタートとする。
①コースインは6番または7番ピットよりマシンを押して入場。

②グリッドにつき選手紹介のあと「フォーメーションラップ」を**1周**。

エンジン始動のまま待機。レッドシグナルが点灯し、レッドシグナルが消えたらスタート。

※フォーメーションラップに入る際「エンジン始動」の合図で始動できない場合は直ちにタワー下ピットロードに移動させ、スタート後全車が第1コーナーをクリアしてからその場所よりピットスタートとする。

※グリッドについてエンジンが止まった場合(スタート直前)はただちに手を挙げて合図し、コース役員の指示によりコースサイドもしくはピットスタートエリアに移動すること。

※遅れてコースインする方はピットスタートまたは最後尾スタートとなる。現場オフィシャルの指示に従うこと。

※エンジン始動時、及びスタート前はコース・ピットロードを逆走してはならない。またピットロード及びコース横断禁止。

※コース上で車両が停止した場合、ライダーは速やかに車両と共に安全な場所へ移動する。

2) スタート前チェックは6番ピットまたは7番ピットの中のチェックエリアで行う。

なおスタート前チェックはコースインの5分前に締切り、チェックを受けないライダーはリタイヤとみなす。

3) 反則スタート

反則スタートと判断した場合はタイム加算、1周の減算、ピットストップ(ストップ&ゴー)、失格のいずれかとする。ペナルティは当該ライダーのピット要員またはメカニックにただちに通告されるが、判定に対する抗議は一切受け付けられない。

4) オレンジボール旗: サインボードで示されたゼッケンナンバーの車両は早急にコース上から退去し、安全な場所(セーフティーゾーン等)に停止すること。

5) 黒旗: ブラックフラッグを表示された数字の車両は周回時にピットインし係員の指示を受ける。

なお3周以上走行してはならない(3周以上のライダーは失格となる)。

6) 黄旗: 黄旗区間における危険行為(追い越し・転倒・コースアウトなど)については、最大失格の罰則が課せられる。

7) ピットロードよりコースインする際は、信号機のグリーンランプを確認し、コース上の**ホワイトラインの内側**に添ってコースインすること。ホワイトラインをカットしてはならない。

8) **ピットロードは60km/h以下で走行のこと! 速度違反者はペナルティーとなる。**

9) スタート時ゼブラゾーンの走行は禁止される。

11: グリッド

1) 3-3-3式とし、ポールポジションは1列目アウト側とする。(サイドカークラスは4輪用グリッド使用)

2) **スタート2分前でメカニック1人を残しコース上より退場すること。またタイヤウォーマー等の機材もこの時点で撤去すること。**

コース上に入場できるのは5人までとし、本年度 MCFAJ 登録ピット員およびワンデー登録ピットクルーのみとする(子供不可)。

3) 「2分前ポード」はエンジン始動ではない。「エンジン始動ポード」にて始動のこと。

12: ライダー及び車両交換

1) ライダーの変更はできない。クラス変更はできない。

2) 車両交換は競技委員会の承認を得て車検を受けた場合のみ考慮される。ただしゼッケンナンバーは変更不可。

13: 表彰式

暫定表彰: レース終了直後、各レース上位は表彰台にて暫定表彰される(LOCクラスは除く)。

表彰式: 各決勝レースの暫定結果発表後30分後にコントロールセンター1F大会事務局にて行う。

※MAX10、LOC、AVCC、ED3000は各々の事務局にて表彰する。

※入賞者であっても当日表彰を受けないで帰宅した場合は、賞典および副賞を放棄したものとする。

※配布用リザルトは大会事務局前エントランスに設置(コピー代1枚10円)。

14: チェッカー後の追越禁止及びチェッカー無視

1) チェッカーフラッグを受けた後の追越しは厳禁。当該ライダーはペナルティーとして最高1年間の出場停止と

する場合があります。なお見逃し防止のため、1番ポスト(1コーナー左側)にもチェッカーフラッグを提示する。

2) チェッカーが出た後、トップのライダーに対し各ポストで黄旗の静止で合図する。

3) ダブルチェッカーを受けたライダーは失格となる。

15: ピット員及びメカニックのコース入場(サインエリアおよびピットエリア)

1) ライダー1名につきピット員及びメカニックは5名まで入場可とする。

2) 入場券のみでサインエリアには立てません。必ず2026年MCFAJライセンスを携行してください。

3) サインエリア&ピットエリアで傘の使用は禁止されています。

4) ピットロード・サインエリアでの車両撮影や記念撮影等は危険ですので、厳禁です。

16: ライダースミーティング

ライダースミーティングには選手(またはクラブ員1名以上)は必ず出席して注意事項を確認しなければならない。

集合場所はコントロールセンター前のコース側ピットレーン(AM7:25~7:40)。

17: 競技規則の違反に対する罰則

大会期間中(競技中も含む)競技規則に違反する行為、及び暴力的な言動・行動に対しては大会審査委員会並びに競技監督、競技長の権限で戒告、厳重戒告、罰金、ピットストップ、タイムの加算、周回数の減算、出場停止、失格処分等の罰則を課すことができる。

18: その他の注意事項

1) レース終了後の車両再検査

各クラス上位3位までの車両は直ちに再検査を行う。場所は表彰台の前。混走の場合も各クラス上位3位までとする。

また、再検査においてワイヤーロックの5項目に不備があった場合はペナルティーとして¥5000の罰金とする。

2) ゼッケン

書体はフーツラボールドを基本とし蛍光色、飾り文字のゼッケンは禁止。

クラス	色分け	クラス	色分け
Eアンリミット	青地に白文字	Nアンリミット	黄地に黒文字
プロダクション600	青地に白文字	GP125	赤地に白文字
クラブマンNEO(250/A/B)	白地に黒文字	2&4	赤地に白文字
スーパーモンスター80'S-(A)	白地に黒文字	スーパーモンスター80'S-(B)	赤地に白文字
NP150	黄地に黒文字	サイドカーFI=赤地に白文字/FII=白地に黒文字	
COTTクラス	緑地に白文字	CSSCオープン	黄地に黒文字

※CSSCは基本書体(フーツラボールド)以外にAMA書体でも可能。

※オーバー40レジェンドは白地に黒文字を基本とするが、他クラス出場車両使用の際はそのゼッケンカラーも可とする。

※MAX10、LOC、AVCC、ED3000各グループは各々の事務局の指示にしたがうこと。

3) ワイヤーロックのワイヤーはステンレス製で0.6mm以上のものとする。

4) フロントフェンダーをタイラップ等を使って固定しないこと。

5) ゼッケンの下地にガムテープを使用してはならない。

6) コースインの前にオイルキャッチタンクは必ず空の状態にしておくこと。

7) すべての4スト車両はオイル溜めとしてのアンダーカウルを装着すること。

★ゼッケンナンバー及びピットナンバーを出走許可証に記載しました。必ずご確認ください。

※使用済みタイヤ及び廃棄物は必ずお持ち帰りください。

※指定された場所以外での喫煙は厳禁です。ご協力ください。

※パドックは火気厳禁!バーナーやコンロでの調理やバーベキューも厳禁です。また飲酒も禁止されています。

※レース当日の再入場は16時00分(午後4時)までとなっております。ご注意ください。

※タイヤウォーマーはパドック、ピット内、ピット作業エリア、グリッドで使用可。

※各ピット内への当該ピット使用者以外の入場はトラブルの元になりますので、立ち入り禁止といたします。

★取材・撮影の方は保険の関係上、富士SWへ事前に申請が必要です。当日取材の受付はできません。